



若い世代に多い！子宮頸がんについて知ろう

子宮頸がんってどんながん？



子宮の入り口である子宮頸部にできるがんです。

ほとんどの子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス(HPV)というウイルスの感染が原因で発生します。HPVは男女ともに、生涯のうちにほとんどの人が性交渉により感染します。



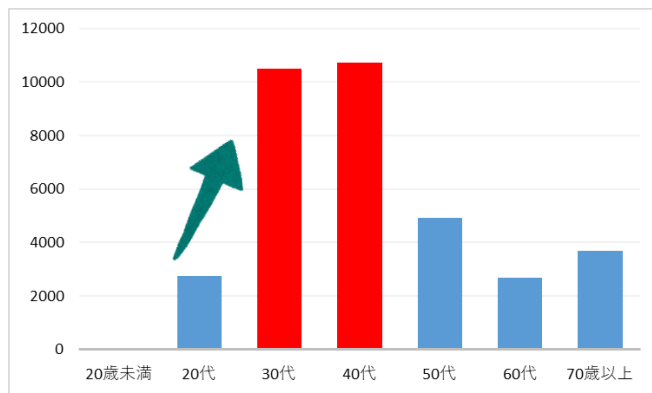
まだ若いから大丈夫？

子宮頸がんは、一生のうちに約80人に1人がかかると言われています。

また罹患率は、20代後半から増え、30～40代がピークとなっています。

「若いからまだがんにならない」と考えていませんか？

子宮頸がんは、若い世代にとっても身近ながんです。



出典：全国がん登録罹患率・数報告2021(厚生労働省)

20歳になったら検診を受けましょう！

がんを早期発見するために、定期的ながん検診を受けましょう。

前橋市では、受診シールを使うと**500円**で子宮頸がん検診を受けることができます。

＊20歳以上の女性で令和6年度未受診者が対象

＊受診期間は**令和8年2月末まで**

対象者には6月中旬頃に郵送しています

詳しくは

前橋市 子宮頸がん検診



で検索！



熱中症を予防しよう！

前橋市では、今年の6月すでに35℃を超える猛暑日を記録しており、今夏も気温が高い予報です。熱中症予防に取り組み、暑い時期を乗り切りましょう。

「プレクーリング」

運動前などに、体温を下げておく工夫も熱中症予防に効果的です。

- ミストなどで体の表面を冷却する
- 冷水やアイススラリーを飲んで体内から冷却する など

詳しくは
前橋市HPへ



熱中症予防のポイント

★こまめな水分補給 ★規則正しい生活

・1日1.2Lを目安に水やお茶を飲もう

・1日3食の食事、十分な睡眠、適度な運動をしよう



★暑さを避けよう

・エアコンや扇風機を使用する

・屋外では日傘や帽子・保冷グッズを活用する

・通気性のよい衣服を選ぶ

